

◆茅ヶ崎同盟教会たより 2023年9月

私はこう祈っています。あなたがたの愛が、知識とあらゆる識別力によって、いよいよ豊かになり、あなたがたが、大切なことを見分けることができますように。

(新約聖書 ピリピ人への手紙1章9-10節より)

大切なことを見分ける知識と識別力をもって人と関わることも愛なのだと教えられます。愛はただの温かい感情というようなものではなく、意思の働きです。そのような知識と識別力を備えた愛は、自動的に生じるものではありませんし、生まれながらの特性でもありません。身につけていく必要があるものです。それは祈り求めるものです。「ニーバーの祈り」として知られている祈りも、まさにこのことを求めています。

神よ 変えることのできるものについて
それを変えるだけの勇気をわれらに与えたまえ
変えることのできないものについては
それを受け入れるだけの冷静さを与えたまえ
そして 変えることのできるものと
変えることのできないものとを
識別する知恵を与えたまえ

ラインホルド・ニーバー (大木英夫訳)

変えるべきものを変える勇気と、変えられないものを受け入れる冷静さ、それらを見分ける識別力と知恵を身につけることができれば、夫婦間でも親子間でも、愛は豊かに育ち、深まり、建て上げるものとなるはずです。そういう愛を求めたいですね。

祝福がありますように。

牧師 山村 諭